

国登録有形民俗文化財

# 「南牧村の山村生産用具」展

山と森と水、大自然の力をかりて  
人と人とのつながること。  
いつか見たあの故郷（ふるさと）  
なんもく村。

入場無料

南牧村に眠る国指定の文化財を探る

展示期間

2013/8月24日<sup>土</sup>～

9月29日<sup>日</sup>

群馬県庁31階観光物産展示室

開催時間

9:00～21:00

南牧村





国登録有形民俗文化財

# 「南牧村の山村生産用具」展

2013年8月24日(土)～9月29日(日)

**入場無料**

南牧村  
なんもく

## 南牧村の山村生産用具

南牧村は群馬県の南西部に位置し、豊かな自然に囲まれ、長い歴史の中で農山村特有の文化とともに発展してきました。かつて生活の知恵、技術を駆使し、守り伝え、発展してきた山村生産用具が国の登録有形民俗文化財に指定されました。今回の企画展ではこの貴重な文化財の一部を紹介します。

ロングケース



### 【蒟蒻栽培・加工の用具】

こんにゃく栽培に使用した用具やこんにゃく芋をスライスするセンやハコセンなどを展示



### 【砥石生産の用具】

採掘の時使用のノミやカナヅチ、整形用の手斧やリュウズなどを展示



### 【山仕事の用具】

木材の伐採用のオノやノコギリ、ヤ、炭焼き用のかき出し棒などを展示



### 【養蚕・繰糸の用具】

かいこ飼育に使用したマブシや毛羽取り機、糸取りに使用したザグリなどを展示

## 南牧村の豊かな自然・文化と人々の暮らし

南牧は急峻な谷の村です。豊かな森林や鉱物、養蚕とこんにゃく栽培で発展し、豊かな文化を築いてきました。



ショートケース



「大日向の火とぼし」は県内に残る最大級の火祭りです。



photo: SAMATA mika

南牧村の人々は、土地が急斜面でお米の栽培ができないため、畑や山で知恵を絞って働いてきました。

豊かな自然の中の生活はおじいちゃんやおばあちゃんも絶えません。



photo: SAMATA mika



「なんしいちゃん」が  
8月24日・25日にやってくる！  
プしせんとも  
あります。

なんもく村マスコット「なんしいちゃん」です。前髪はなんもく村の滝をイメージしています。なんもく村子ども大使に任命され村のPRをするのでみんな来てね。

## 「南牧村移住相談会」開催

8月24日(土) 10:00～15:00

会場：群馬県庁31階 観光物産展示室

お問い合わせ：富岡行政県税事務所 0274-62-9525  
南牧村振興整備課観光振興室 0274-87-2011  
南牧村民俗資料館 0274-87-2417